

2013年10月30日

報道関係各位

バイク王 バイクラ이프研究所

バイク王 バイクラ이프研究所 第6回『リセール・プライス』ランキングを発表！ 『ホンダ・NC700X』が連覇を達成！

対象期間 2013年6月～8月

バイクラ이프の楽しさやバイク市場の動向を広く社会に発信することを目的に活動を行う『バイク王 バイクラ이프研究所』（所在地:渋谷区広尾、所長:澤篤史）は、2013年6月～8月の期間を対象に、『再び売却した際、高値の付くバイク』＝『“リセール・プライス”の高いバイク』上位10車種を発表します。

『“リセール・プライス”の高いバイク』は、需要の高いバイク、つまり『人気のあるバイク』と言い換えることもできます。今回は、『ホンダ・NC700X』が前回の78.0ptを大きく上回る83.6ptを付け、連覇を達成しました。

- 第5回ランキングトップの『ホンダ・NC700X』が連覇を達成!!
ポイントも前回を大きく上回る結果に！
- 『カワサキ・NINJA400R』が第2位！
総合ランキング圏外からTOP3に振り返り
- 第3位には『ホンダ・NC700S』がランクイン
変わらない人気を保持



NC700X

2012.02.17

□本プレスリリースに関する画像が必要な際は下記連絡先までご一報ください

プレスリリースに関するお問い合わせ先

■株式会社バイク王&カンパニー

バイク王 バイクラ이프研究所

担当: 桐生、平見

TEL 03-6803-8855

E-mail bikelife_lab@8190.co.jp

東京都渋谷区広尾 1-1-39 恵比寿プライムスクエア 18F

■株式会社スパイスコミュニケーションズ

クロスコミュニケーション部

担当: 佐藤、三浦

TEL 03-6230-0536

E-mail bll_pr@spice-japan.com

東京都港区麻布台 2-3-22 一乗寺ビル

バイク王 バイクライフ研究所

■ 総合ランキング

順位	前回	メーカー・車種	リセール・プライス
1	1	ホンダ・NC700X	83.6pt
2	-	カワサキ・NINJA400R	81.2pt
3	2	ホンダ・NC700S	79.6pt
4	4	カワサキ・W800	78.8pt
5	3	ホンダ・CRF250L	77.7pt
5	-	ホンダ・CBR250R	77.7pt
7	-	ヤマハ・YZF-R1	77.6pt
8	-	ヤマハ・セロー250	76.7pt
9	-	カワサキ・ZRX1200 DAEG	76.5pt
10	-	ヤマハ・シグナス X SR	76.1pt

◇今回対象期間 2013 年 6 月～8 月、前回対象期間 2013 年 3 月～5 月

今回は、第 5 回ランキングで初の首位を獲得した『ホンダ・NC700X』が、連覇を達成しました。「常用域での扱い易さ」「高いコストパフォーマンス」といったニューミッドコンセプトを実現している本モデル。第 3 位には『ホンダ・NC700S』もランクインしており、変わらない人気を保持しています。

『ホンダ・NC700X』が、第 2 回から第 4 回ランキングまで 3 連覇を果たした『ホンダ・CRF250L』を超えることが出来るのか、今後の動向が注目されます。

そして第 2 位には、『カワサキ・NINJA400R』が、同車種としては初の 80pt 台を獲得し、ランクインを果たしています。カワサキ伝統の『NINJA』の名を冠し、スポーツ性能はもちろんのこと、高いツーリング性能も併せ持つ人気モデルであり、本ランキングでも、第 3 回、第 4 回ランキングにおいて TOP10 入りを果たしていました。前は惜しくも総合ランキング圏外となっていました。今回、順位・獲得ポイント共に過去最高値を更新する結果となりました。

また、第 4 位の『カワサキ・W800』は、第 1 回ランキングからの連続ランクイン記録を更に伸ばしています。唯一ランクインし続けている本モデルの人気の高さを、改めて示したと言えるでしょう。この記録がどこまで続くのか、注目されます。

2014 年に向けて、ニューモデルが続々と発表されるシーズンとなってきました。本ランキングも、『ヤマハ・YZF-R1』『ヤマハ・セロー250』などが初の総合ランキング TOP10 入りを果たすなど、各メーカー・各排気量のモデルが入り乱れる結果となっており、賑わいを見せています。

次回ランキングはどのような変動を見せるのでしょうか。

今後も、『リセール・プライス』ランキングに、ご注目ください。

■ 排気量別ランキング上位 5 位

・原付一種・二種

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	ヤマハ・シグナス X SR	76.1pt
2	ホンダ・PCX	75.9pt
3	カワサキ・KLX125	72.9pt
4	スズキ・アドレス V125S	68.5pt
5	ホンダ・ベンリィ 110	68.1pt

バイク王 バイクライフ研究所

・軽二輪

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	ホンダ・CRF250L	77.7pt
1	ホンダ・CBR250R	77.7pt
3	ヤマハ・セロー250	76.7pt
4	ホンダ・PCX150	75.7pt
5	カワサキ・NINJA 250R	75.3pt

・中型二輪

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	カワサキ・NINJA400R	81.2pt
2	ホンダ・CB400 SUPER BOLD'OR	73.2pt
3	ホンダ・VT400S	71.7pt
4	スズキ・イントルーダークラシック 400	65.8pt
5	ヤマハ・SR400	64.6pt

・大型二輪

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	ホンダ・NC700X	83.6pt
2	ホンダ・NC700S	79.6pt
3	カワサキ・W800	78.8pt
4	ヤマハ・YZF-R1	77.6pt
5	カワサキ・ZRX1200 DAEG	76.5pt

■『リセール・プライス』とは

バイクを再び売却(=リセール)するときのプライス(=価格)を指します。

2013年10月現在、新車で購入が可能なバイクを対象とし、オークションで売却した際の落札金額の平均値と新車販売価格を基に『リセール・プライス』をポイント化。ポイント数が高いほど、『リセール・プライス』が高いと想定できます。

本指標は、年間14万台の取り扱い台数を誇るバイク買取専門店『バイク王』のデータを基に、バイク王 バイクライフ研究所が独自に集計したものであり、バイクユーザーが新車あるいは中古バイクを購入する際の参考情報として活用されることを目的としています。

■ 算定基準

- ・国内主要4メーカーが、国内で販売しているバイク(2013年10月現在・逆輸入車を除く)
- ・新車販売価格は2013年10月現在の価格を基準。カラー等により価格が複数ある場合は、最安値を基準に算定

【バイク王 バイクライフ研究所について】

バイク王 バイクライフ研究所は、『バイクライフの総合プランナー』をビジョンに掲げる株式会社バイク王&カンパニーが、バイクライフの楽しさやバイク市場の動向などを広く社会に発信することを目的に、2011年8月に発足した情報発信組織です。

昨今、バイク業界は新車の販売不振や趣味嗜好性の多様化による若年層のバイク離れなど、明るいニュースに乏しい状況が続いています。

バイク王 バイクライフ研究所は、中立的な立場を意識し、専門家やユーザーの方からの意見・データを収集・集積するとともにインタラクティブな情報交換を行い、その結果をユーザーやマスメディアに向け、積極的に発信することで、バイク業界の活性化に寄与していきたいと考えています。

バイク王 バイクライフ研究所



バイク王 バイクライフ研究所
所長 澤篤史